

大野城市内の 読書の場

大野城まどかぴあ図書館



図書館には、一般書、絵本や児童書、文学や雑誌、新聞のほか、紙芝居や洋書、CDなどがあります

場所 大野城市曙町2-3-1
電話 092-586-4010
開館 日～木曜日…午前10時～午後6時
金曜日…午前10時～午後8時
土曜日…午前10時～午後7時
休館 毎月第1・3水曜日(祝日の場合はその次の平日)
年末年始、特別整理期間、図書交換日(年2回)

詳しくはこちら



地域貸出文庫

(各公民館内)

市内の全ての公民館にあり、地域の人々が利用できる最も身近な読書の場です。本の貸出をはじめ、地域の行事で読み聞かせなどが行われています。



各文庫の情報は
こちら



移動図書館わくわく号

市内の公園、公民館、福祉施設など27ステーションを巡回しています。大人向け、子供向けの本をあわせて約3,000冊のせています。

利用の方法やスケジュール
はこちら



返却ポスト

(コミュニティセンター内)

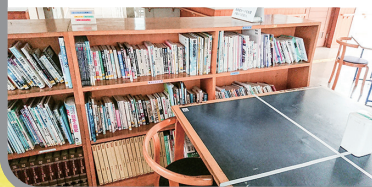
まどかぴあ図書館で借りた図書は近くのコミュニティセンターで返却できます。

利用時間 午前9時から午後9時まで
センター休館日は利用不可



コミュニティセンター

学習コーナーや子どもコーナーなどに地域の人々が利用できる本や絵本があります。



その他の読書の場について詳しくはこちら



図書館を中心とした 読書ネットワーク

読書ボランティアの活動

公民館や学校などさまざまな場所で読書ボランティアが活躍しています。

●**図書館ボランティア**
読み聞かせやブックトークをはじめ、布の絵本の製作を行うボランティアなどがあります。

●**学校ボランティア**
各小・中学校で読み聞かせなどを行っています。

●**地域貸出文庫ボランティア**
各公民館の地域貸出文庫で本の貸出や読み聞かせなどを行っています。

●**市読み聞かせボランティア**
市関連のイベント等で読み聞かせなどを行っています。



読書
ボランティアの
募集情報は
こちら



読書ボランティアの育成の場と交流

図書館では、読み聞かせ入門講座やスキルアップ講座を開催しています。また、市では読書ボランティア同士の交流会を実施しています。



図書館による団体支援

市内を拠点に読書支援活動をしているグループや団体に本の貸出を行っています。また、団体向けの出前講座や本の管理のアドバイスも行っています。気軽にお問い合わせください。

「大野城市民読書活動推進計画」及びこのリーフレットについて

発行 大野城市コミュニティ文化課 (令和5年4月)
〒816-8510 大野城市曙町2-2-1 Tel.092-580-1996(直通) Fax.092-573-7791

詳しくはこちら



みんながつながる！ 読書がそばにあるまち

大野城市民読書活動推進計画

計画期間 令和5年度から令和14年度

対象 全ての市民 ※本市に在住、在学、在勤する人、市内で行われる読書活動推進事業等に関わる全ての人

基本理念

みんながつながる！
読書がそばにあるまち

基本目標 1 あらゆる世代の読書の推進

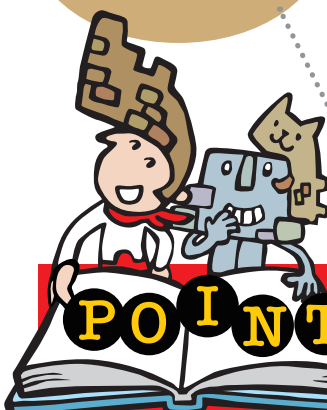
あらゆる世代の市民が年齢や発達段階、ライフステージに応じた読書を楽しめる取組を実施し、豊かな心を育む読書活動を推進します。

基本目標 2 読書に親しむ環境づくり

いつでも、どこでも、だれでも、市民一人ひとりが読書に親しみ、身近に感じる環境づくりに取り組みます。

基本目標 3 読書ネットワークの充実

読書の拠点であるまどかぴあ図書館を中心に、市民やボランティアのネットワークにより、人と人の交流が生まれるまちづくりに取り組みます。



・この計画は「全ての市民」を対象とし、各ライフステージ(「乳幼児」「小・中学生」「高校生以上の学生」及び「社会人」「高齢者」)に分けて、読書活動を推進します。

・「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)」の内容を反映し、障がいの有無などにかかわらず読書に親しめる環境づくりを目指します。

生涯にわたった読書活動

ブックスタート

絵本を通して親子が楽しくふれあう時間を持つきっかけづくりをしています。赤ちゃんへの読み聞かせ後に絵本とバッグをプレゼントしています。



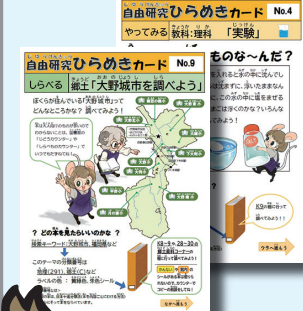
図書館おはなし会

絵本の読み聞かせや手あそびなど、赤ちゃんから小学生まで、子どもの年齢に合わせたおはなし会を開催しています。



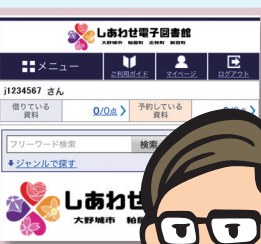
自由研究ひらめきカード

小学生が調べものをするときの道案内となる発行物です。テーマごとに、参考になる図書やWeb情報などを紹介しています。図書館で配布、またはホームページで見ることができます。



電子図書館

実際に図書館に行かなくても、インターネットを通じて24時間いつでもパソコンやタブレット、スマートフォン等からアクセスし、電子書籍を借りて、気軽に読むことができるサービスです。



乳幼児

小・中学生

高校生以上の学生

社会人

高齢者

BOOKS LIFE

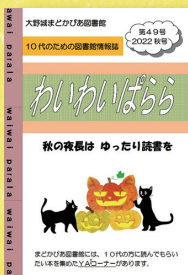
「パララ」とは、P(People) a(and) r(rainbow) a(and) l(library) a(and) の頭文字で図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋を意味します。

図書館が発行している広報誌



Baby ぱらら、こぼらら

対象：乳幼児から小学生の子どもとその保護者
発行：年6回
内容：わらべうたや絵本、児童書、育児書などを紹介するほか、イベント等の図書館情報



わいわいぱらら

対象：中学生から高校生までの10代
発行：年4回
内容：小説や実用書を紹介するほか、イベント等の図書館情報



Parala (パララ)

対象：一般利用者
発行：年6回
内容：おすすめの本の紹介のほか、イベント等の図書館情報

ヤングアダルトコーナー

子どもと大人の間である中学生や高校生等、10代の利用者向けに本を集めたコーナーです。



レファレンスサービス

しらべものカウンターでは、お探しの資料や情報を見つけるお手伝いをしています。



はつらつセカンドライフコーナー

高齢者が豊かに暮らすことができるよう、生活の疑問を解決する本や、生き方の指南となる本を集めたコーナーです。



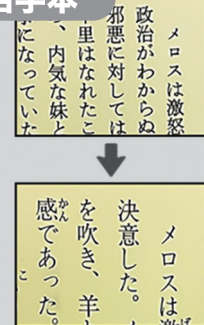
読書バリアフリーの取組

「大活字本」や「LLブック」などのバリアフリー資料のほか、拡大鏡やリーディングトラッカー、拡大読書器などのバリアフリー機器を利用できます。また、バリアフリーサービスとして「対面朗読（※事前予約制）」や筆談での対応等も行っていますので、気軽にご相談ください。



大活字本

大きな文字で再編集された本で、小さな文字を読むと目が疲れる方におすすめです。



LLブック

スウェーデン語で「やさしくてわかりやすい本」。写真や記号などを使い、文字を読むのが苦手な人でも理解しやすく書かれています。



リーディングトラッカー

前後の行を隠し、読みたい行に目線を集中して読めるようにする道具です。



設置場所

図書館、まどかびあ館内、市内の保育所、小・中学校、大野城市役所、コミュニティセンター、各公民館など
※バックナンバーは図書館ホームページに掲載しています。

